

北九州市の主な認知症施策

1 認知症の人への理解を深め、「やさしい地域づくり」の推進

- 認知症サポーターの養成
- 認知症啓発月間
- 認知症地域支援推進員の配置
- 認知症の人が情報を発信できる場の構築

2 認知症の人の生活を支える医療・介護体制の構築

- 認知症対応力向上研修の実施
- 認知症サポート医の養成
- ものわすれ外来の設置
- 認知症初期集中支援チームの設置
- 認知症疾患医療センターの運営

3 認知症の人や家族を支える相談・支援体制の強化

- 認知症カフェの普及
- 高齢者見守りサポーターの派遣
- 認知症介護家族教室、家族交流会の開催
- 認知症・介護家族コールセンターの運営
- 認知症行方不明者への対応
(SOS ネットワークシステム、GPS 位置探索サービス、見守りシール)

4 認知症予防の充実・強化

- 介護予防・健康づくり教室の開催
- 介護予防に関する知識の普及啓発
- 後期高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
- 専門職による地域の介護予防活動の支援

5 若年性認知症施策の強化

- 若年性認知症ハンドブックの作成
- 若年性認知症介護家族交流会
- 若年性認知症支援コーディネーターの配置

6 地域・民間・行政が一体となった認知症施策の推進

- 北九州市オレンジ会議の開催

7 権利擁護・虐待防止の充実・強化

- 北九州市成年後見支援センター(中核機関)の機能拡充
- 成年後見制度利用促進事業の助成対象者等の拡大
- 高齢者虐待防止に向けた連携強化
- 高齢者虐待対応職員の質の向上